

令和7年11月12日

報道関係者

出版関係者 各位

国立民族学博物館

広報企画会議長 山中 由里子

報道関係者と民博との懇談会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本館の広報活動については、平素から格別のご支援をいただき誠にありがとうございます。

さて、本館の研究や展示についての旬な話題をより詳しくお伝えするために、標記懇談会を下記のとおり開催いたしますので、ご多用のこととは存じますが、是非ご出席くださいますようご案内申し上げます。

なお、今回の懇談会については、館内の会議室での開催にあわせて、Web 会議システム（Zoom）による配信を行います。懇談会は事前申込制とさせていただきますので、別紙の報道関係者と民博との懇談会参加申込書に必要事項を記載のうえ、11月18日（火）までにメールにてご返信ください。

来館での参加を希望される方は、本紙を印刷、またはスマートフォンで表示した画面を自然文化園窓口（車両の方は迎賓館口）にてご提示ください。同園内を無料でご通行いただけます。

敬具

記

日 時：令和7年11月20日（木）15:30 ～ 17:00 第1会議室

※懇談会終了後、お時間のある方は引き続き館長室にてご懇談ください。

○主な話題

- ・ **みんなく映画会『チェチェメ二号の冒険』** （話者：小野林太郎 教授）
- ・ **ミンパク オッタ カムイノミ（みんなく での カムイノミ）** （話者：齋藤玲子 准教授）
- ・ **人間文化研究機構プロジェクト関連 X-DiPLAS シンポジウム**
『生成AI時代のデジタルアーカイブ―「民博・学術知デジタルライブラリ(X-DiPLAS)」をバージョンアップする』 （話者：小林直明 プロジェクト研究員）
- ・ **最新の研究『ユニバーサル・ミュージアムから人類の未来へ**
―「目に見えないもの」の精神史』 （話者：広瀬浩二郎 教授）
- ・ **最新の研究『逃げないカワウ―中国の鵜飼漁をめぐる謎解きフィールドワーク』** （話者：卯田宗平 教授）

※話題の詳細については、別紙「話題一覧」をご参照ください。

報道関係者と民博との懇談会参加申込書

報道関係者と民博との懇談会に、

ZOOM にて参加する

来館して参加する

貴社名 _____

御職名 _____

御芳名 _____

メールアドレス (ZOOM 参加者のみ)

(こちらのアドレスに ZOOM のミーティング用 URL を送付します。)

【ZOOM について】

- ・ ZOOM 参加メールは後日に配信します。メールに ZOOM のミーティング用 URL を記載しておりますのでご確認ください。
- ・ 11 月 20 日 (木) 15:15 から接続が可能となりますので、参加メールに記載の URL からミーティングルームにお入りください。
- ・ ミーティングルームに入室の際はご所属と氏名をご表示ください。

※事前に ZOOM アプリのインストールをお願いします。

※懇談会開始時に参加者全員に強制ミュートをかけさせていただきます。

※懇談会中はミュート設定をオンにし、音声がでないようにお願いします。

質問や発言をしたい場合、ミュートをオフにいただければ司会者が指名します。

不適切な発言等により進行に支障が生じる場合は退室いただく場合がございます。

令和7年11月20日（木）報道関係者と民博との懇談会
15：30～17：00 於：第一会議室

時間詳細 (予定)		話題	内容	担当（予定）	予定時刻 (分)	備考
15:30		挨拶	ご挨拶	関 雄二 館長	3	定例
15:35		ニュースリリース	3ヶ月行事予定	山中 由里子 広報企画会議長	2	定例
		【 イベント 】				
15:40		みんなく映画会	チェチェメ二号の冒険	小野 林太郎 教授	5	
15:50			ミンパク オッタ カムイノミ（みんなくでのカムイノミ）	齋藤 玲子 准教授	5	
		【 シンポジウム 】				
16:00		シンポジウム	人間文化研究機構プロジェクト関連 X-DiPLASシンポジウム 『生成AI時代のデジタルアーカイブ——「民博・学術知デジタルライブラリ (X-DiPLAS)」をバージョンアップする』	小林 直明 プロジェクト研究員	5	
		【 研究 】				
16:10		最新の研究	ユニバーサル・ミュージアムから人類の未来へー「目に見えないもの」の精神史	広瀬 浩二郎 教授	10	
16:25		最新の研究	逃げないカワウー中国の鵜飼漁をめぐる謎解きフィールドワーク	卯田 宗平 教授	10	

合計時間 40 分（予定・質疑応答別）

※質疑応答25分想定

◆今後の予定
令和7年12月18日（木）15:30～

報道関係者と民博との懇談会 話題一覧

2025 年 11 月 20 日(木)15:30～17:00 懇談会

1. 挨拶

— 関 雄二 (館長) —

2. ニュースリリース

●みんなくの最新情報と今後3カ月の行事をご案内いたします。

— 山中 由里子 (議長) —

3. みんなく映画会

『チェチェメ二号の冒険』

本作品は国立民族学博物館が所蔵し、オセアニア常設展で開館時より展示してきたチェチェメ二号の 3000 キロに及ぶ画期的な航海をその出発から沖縄への到着まで密着して撮影に成功した記録映画です。ナレーションは森繁久彌氏、カメラはその後の民族映像の世界で活躍してきた明石太郎氏らが担当し、1976 年の文化庁優秀映画奨励賞、優秀映画鑑賞会持選、キネマ旬報ベストテン文化映画部門第 1 位を独占した記録映画の記念碑的作品でもあります。



映画チラシ「チェチェメ二号の冒険」

日 時 2025 年 11 月 29 日(土)13 時 30 分～16 時 15 分 (12 時 30 分開場)

会 場 みんなくインテリジェントホール (講堂) (定員 350 名)

参加費 要展示観覧券 (一般 780 円、特別展をご覧になる場合は一般 1,200 円) ※イベント参加費は不要

司 会 小野林太郎 (本館 教授)

解 説 門田修 (映像作家)、林和代 (サタウル島航海体験者)、
拓海広志 (海洋ライター&シンガーソングライター)

※事前申込制 (本人を含む 2 名まで)、先着順

※一般受付/11 月 26 日(水)まで

— 小野 林太郎 (学術資源研究開発センター 教授) —

4. ミンパク オッタ カムイノミ (みんぱく での カムイノミ)

カムイノミとは、アイヌ語でカムイ（神・霊的存在）に対して祈りを捧げる儀礼です。みんぱくでのカムイノミは、本館が所蔵する資料の安全な保管と後世への確実な伝承を目的としています。北海道アイヌ協会の協力をえて、祈りの儀礼（カムイノミ）とアイヌ古式舞踊の演舞をおこないます。



2024 年のカムイノミのようす

日 程：2025 年 12 月 4 日(木)10 時 30 分～11 時 50 分

会 場：本館 玄関前広場

（雨天の場合、古式舞踊はエントランスホールにて実施）

— 齋藤 玲子（学術資源研究開発センター 准教授）—

5. 人間文化研究機構プロジェクト関連 X-DiPLAS シンポジウム

『生成 AI 時代のデジタルアーカイブ——「民博・学術知デジタルライブラリ (X-DiPLAS)」をバージョンアップする』

本シンポジウムは特に以下の論点、「フィルムの保全（安全保護）の重要性」、「肖像権問題と公開をめぐるジレンマ」、「二次利用条件の在り方」などに焦点を当て、各分野の専門家と共に、デジタルアーカイブが次なるバージョンアップを果たすための具体的な方向性を探ります。



日 時 2025 年 12 月 21 日（日）13 時～17 時（12 時 30 分開場）

会 場 本館 2 階第 4 セミナー室

趣旨説明 小林直明（本館 プロジェクト研究員）

研究発表 渡邊英徳（東京大学 教授）、常石史子（獨協大学 准教授）、数藤雅彦（五常総合法律事務所 弁護士）、大井将生（同志社大学 准教授）

パネルディスカッション

モデレーター 原田健一（新潟大学 フェロー/X-DiPLAS プラットフォーム委員）

パネリスト 渡邊英徳、常石史子、数藤雅彦、大井将生、小林直明

主 催 人間文化研究機構 共創先導プロジェクト（共創促進研究）「学術知デジタルライブラリの構築」国立民族学博物館拠点（X-DiPLAS）

定 員 対面 50 名、オンライン 250 名（要事前申込み／先着順）

参 加 費 無料

申込期間 12 月 14 日（日）まで

— 小林 直明（超域フィールド科学研究部 プロジェクト研究員）—

6. 最新の研究紹介

『ユニバーサル・ミュージアムから人類の未来へ―「目に見えないもの」の精神史』

(広瀬浩二郎 著／雄山閣)

本書には、ユニバーサル・ミュージアム研究の第一人者である著者の「世界をみる」多様な手法が紹介されています。盲目の旅芸人・瞽女の活動から「ユニバーサル」の真意を導き出す独自の解釈は、本書最大の特徴です。



— 広瀬 浩二郎 (人類基礎理論研究部 教授) —

7. 最新の研究紹介

『逃げないカワウ―中国の鸕飼漁をめぐる謎解きフィールドワーク』

(卯田宗平 著／京都大学学術出版会)

このカワウ、なぜ逃げない？ 中国各地の鸕飼漁をめぐり、15年かけて鳥と人のふしぎな関係を解き明かした動物記。鳥の生態や行動、調査の苦悩や喜び、カワウが逃げない理由など楽しく読んで学べます。写真や動画も豊富です。



— 卯田 宗平 (グローバル現象研究部 教授) —



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

お問い合わせ

国立民族学博物館 総務課 広報係

電話:06-6878-8560(直通) Fax:06-6875-0401 Mail:koho@minpaku.ac.jp